

4:31 それからイエスは、ガリラヤの町カペナウムに下られた。そして安息日には人々を教えておられた。

4:32 人々はその教えに驚いた。そのことばに権威があったからである。

4:33 その会堂に、汚れた悪霊につかれた人がいた。彼は大声で叫んだ。

4:34 「ああ、ナザレの人イエスよ、私たちと何の関係があるのですか。私たちが滅ぼしに来たのですか。私はあなたがどなたなのか知っています。神の聖者です。」

4:35 イエスは彼を叱って、「黙れ。この人から出て行け」と言われた。すると悪霊は、その人を人々の真ん中に投げ倒し、何の害も与えることなくその人から出て行った。

4:36 人々はみな驚いて、互いに言った。「このことばは何なのだろうか。権威と力をもって命じられると、汚れた霊が出て行くとは。」

4:37 こうしてイエスのうわさは、周辺の地域のいたるところに広まっていった。

4:38 イエスは立ち上がって会堂を出て、シモンの家に入られた。シモンの姑がひどい熱で苦しんでいたので、人々は彼女のことをイエスにお願いした。

4:39 イエスがその枕元に立って熱を叱りつけられると、熱がひいた。彼女はすぐに立ち上がって彼らをもてなし始めた。

4:40 日が沈むと、様々な病で弱っている者をかかえている人たちがみな、病人たちをみもとに連れて来た。イエスは一人ひとりに手を置いて癒やされた。

4:41 また悪霊どもも、「あなたこそ神の子です」と叫びながら、多くの人から出て

行った。イエスは悪霊どもを叱って、ものを言うのをお許しにならなかった。イエスがキリストであることを、彼らが知っていたからである。

4:42 朝になって、イエスは寂しいところに出て行かれた。群衆はイエスを捜し回って、みもとまでやって来た。そして、イエスが自分たちから離れて行かないように、引き止めておこうとした。

4:43 しかしイエスは、彼らにこう言われた。「ほかの町々にも、神の国の福音を宣べ伝えなければなりません。わたしは、そのために遣わされたのですから。」

4:44 そしてユダヤの諸会堂で、宣教を続けられた。

旧約聖書には救い主のわざについて預言されています。その中で悪霊を追い出すということも表されていて、それはこの世の全ての霊に優る方であるという意味です。

神様は今も変わらないお方です。私たちや私たちの周りに悪霊に苦しめられたり、惑わされたりする人がいたら、イエス様の権威によって悪霊を追い出し、縛ることができるのです。

またペテロのしゅうとめのように、癒されてイエス様のために働く人が多数います。私たちも恵みを受けたことを忘れずに、主のために働いて恩返しをしましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあつて何を実践しますか？

